

国語授業シラバス

科目名	単位数(標準単位)	学科・学年・学級
現代の国語	2単位	全学科・1年・1～6組

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して国語で的確に理解し、効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>		
使用副教材等	<ul style="list-style-type: none"> ・数研出版「現代の国語」 ・数研出版「プレミアムカラー国語便覧」 ・尚文出版「意味から習得 音訓別重要頻出漢字リアルマスター3300」 ・啓隆社「わかる、とける現代文 解法のテクニック1 (三訂版)」 ・いっぴぐ書店「現代文長文記述問題集 読解力習得編 改訂版 1」 	学習形態	一斉授業

2 学習計画

学期	月	学習項目(単元名等)	学習内容	評価の観点 評価規準	備考	考查
1学期	4	オリエンテーション	高校の国語学習について確認する。	[態]意欲的に取り組もうとしている。	1	中間 考查
		評論の読み方 資料の読み方	評論(論理的文章)の読解のイメージを掴む。	[知]論理的文章読解のポイントをおさえている。 [態]文章に印を付ける作業に取り組んでいる。	2	
		書けない日々	評論の構成や展開を捉え、作者の意図を理解する。	[知]比喩・例示・言い換え等の述べ方を理解している。 [思]要旨・要点を把握している。 [態]文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	4	
		文章トレーニング5 ・意見文を書く	文章構造を意識して、一貫性のある意見文を書く。	[知]実社会において表現するために必要な語句の量を増すと同時に、語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 [思]目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を集め、伝えたいことを明確に記述できている。 [態]2000字程度の文章を書いて提出したか。	3	
	5	評論の読み方(接続詞)	接続詞の働きを理解して読むことで、文章の論理関係をはっきりさせる。	[知]主な接続詞とその働きを理解している。 [態]文章中の接続詞の働きについて説明しようとしている。	1	
		評論の読み方(指示語)	前の文や段落の内容を一言で示すことで、論理の骨格を明確にさせる。	[知]指示語が指示している内容を捉えることができる。 [態]指示語が指示している内容に傍線を引いて理解しようとしている。	1	
		評論の読み方(脱文挿入)	脱文挿入を通して、文脈(文と文の論理関係)をきちんととらえる。	[知]脱文の冒頭の接続語や指示語に注目し、脱文を含む前後の文脈を理解している。 [態]積極的に議論に参加している。	1	
		評論の読み方(話題・問題提起と筆者の)	文章の話題やその文章で筆者が言いたいこと(主張)をおさえる	[知]問文中の問題提起部分と、問題提起に対する筆者の意見をおさえること	1	

	主張)	る。	ができる。 [思]文章の種類を踏まえて、内容な構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 [態]積極的に議論に参加している。		
6	水の東西	日本と西洋の文化を比較し、日本文化について認識を深める。	[知]分からないことを調べる際の方法(本の探し方、検索方法など)を理解している。 [思]文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 [態]興味関心をもって調べ学習に取り組んでいる。	6	期末 考查
	「わらしべ長者」の経済学	評論の主題を読み取り、自分の意見をもって相手と議論する。	[知]主張と論拠などの関係を理解している。 [思]文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 [態]積極的に議論に参加している。	5	
7	ポストプライバシー	図表を読み取り、メディアリテラシーについて自分の意見を話し合ってみる。	[知]図表の読み取り方や、メディアリテラシーとは何か理解している。 [思]筆者の考えを理解したうえで、自分なりの考えをまとめることができる。 [態]筆者の考えを参考にしながら実社会の状況や問題点を粘り強く考察し、学習課題に沿って説明しようとしている。	4	
	評論の読み方(抽象と具体)	筆者が用いている具体例を確認し、筆者の主張や言いたいことをまとめる。	[知]具体例を示す語、例示の部分、筆者の主張部分をおさえることができる。 [思]具体例等を必要に応じて適切なレベルで抽象化できる。 [態]学習課題に沿って筆者の主張をまとめようとしている。	2	
	評論の読み方(対比)	二項対立を捉えて、筆者の「一番言いたいこと」を捉える。	[知]対比構造の形を図示し、二項対立の構造を捉えることができる。 [思]文章の内容や構成、論理の展開などについて二項対立を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。	2	
	評論の読み方(内容説明)	本文の言い換え表現に注目し、筆者の意見を記述する。	[知]言い換え部分に気をつけて読み、筆者の意見を記述することができる。 [思]論理展開をふまえて論旨を読み取ることができる。	2	
2 学期	8	ものごとば	評論の主題を的確に読み取り、「ことば」の働きを理解し考えを深める。	5	中間 考查
	9	評論の読み方(理由説明)	筆者の主張に対しての理由(根拠)をおさえて記述する。	2	
	評論の読み方(段落分け)	段落整序を行い、それぞれの段落の内容に小見出しを付ける。	[知]論理的な文章を意味段落ごとに区切り、だまかに内容を把握することができる。 [思]論理展開をふまえて論旨を読み取ることができる。	2	

	10	動物園というメディア	対比関係に注意して評論を読み、日本人の自然観について理解を深める。	[知]個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 [思]読み取ってことをふまえて日本人の自然観を他民族と対比させながら理解できている。 [態]筆者の考えを的確に理解したうえで、積極的に適切な実例を考え、学習課題に沿って発表しようとしている。	4	期末 考查
	11	科学コミュニケーション	筆者の最も主張したいことを簡潔にまとめる(要約する)	[知]文章中で論旨を発見する方法が理解できている。 [思]筆者の抽象意見を的確におさえて要約文が書けている。 [態]筆者の表現を積極的に読み解いて、その主張を理解したうえで、学習課題に沿って自分の意見を具体的に述べようとしている。	5	
		評論の読み方(要約)	キーセンテンスを見つけ、筆者の主張をおさえて要約することができる。	[知]キーセンテンスを見つけることができる。 [態]要約の手順に従って論理展開を踏まえて要約することができる。	2	
	12	時間と自由の関係について	文末表現に注意して主題を捉え、時間についての考察を深める。	[知]自分の周りの世界との関わりを考えるきっかけとしての読書の意義を理解している。 [読]レトリックに注意して要旨・要点を理解している。 [態]同じテーマの文章を積極的に読み解き、学習課題に沿って自分の考えを発表しようとしている。	6	学年 末 考查
3 学期	1	消費を妨げる社会	筆者が論じる問題について、自分に引きつけて考察し、それを説明する。	[思]自分のこととして受け止めて、自らの「消費」のありようを主体的に考えている。 [思]文章の内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 [態]自分の常識をふさぶ「ものの見方」に関心をもって取り入れようとしている。	4	
	2	他者を理解すること	評論の主題をふまえ、自己理解や他者理解について考えて発表する。	[知]主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 [思]資料や機器を効果的に使い、相手の理解が得られるように表現を工夫している。 [態]論理展開を押さえながら筆者の述べている内容を粘り強く読み解き、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	5	
	3	白	難解な評論をレトリックを意識しながら理解する。	[知]レトリックや接続詞、具体例などの働きを理解できている。 [思]論理展開をふまえて論旨を読み取ることができている。 [態]筆者の主張を理解したうえで自分の考えを深め、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	4	
		実践2 ・プレゼンテーション	調査したことをまとめプレゼンツールを使用し、プレゼン資料を作る。	[知]プレゼンツールの効果的な利用法が身につけている。 [思]説得力のあるプレゼンができるような工夫が見られる。 [態]調査内容の整理とともに課題を粘り強く検討し、レポートの形式に沿って自分の意見を明確に示そうとしている。	3	

【評価について】

・評価は以下の割合で評価を行います。

1・2学期は観点別学習状況「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に取り組む態度」をそれぞれ3段階(A・B・C)で評価します。

学年末は1～3学期の観点別学習状況の評価をふまえて5段階評定(5・4・3・2・1)で評価をつけます。

【学習方法】

・授業は各自の予習・授業・復習のサイクルで定着します。必ず予習をして授業に臨むようにして下さい。
《評論文》評論とは、意見や主張を論理的に述べる文章です。評論を読む際には、大きく論旨を捉え、抽象的な言葉を理解し、表現上の工夫（接続詞等も含む）に注目して読んで下さい。
※予習として必ず一読し、漢字と語句の意味調べは済ませておくこと。

【辞書について】

・授業の内容に合わせて適宜必要な辞書を準備して授業に臨むようにして下さい。